



成松選手、お疲れ様でした

2020東京オリンピック報告



同窓会報

第70号

発行所
〒861-4105
熊本市区元三町5丁目1番1号
熊本県立熊本農業高等学校
南園会
TEL(096)357-8824
FAX(096)357-8824

敬天愛人
一紙一詞
一徳一力
徳力行
剛健進取
俊未礼謙
自削勉尚

BC 柳山
TEL 354-3515



東京オリンピックでは
たくさんの応援ありがとうございました。

成松 大介(平成二十年(二〇五回)農業土木科卒)

二大会でオリンピックに出場しましたが、高校で部活を始めた頃は自分がオリンピックに出場するとは全く思っていませんでした。

熊農は強豪校ではないですが、ボクシングは個人競技なので「強くなれるかは自分次第なのではないか」ということに気づき、次第に練習にのめり込むようになってきました。

練習に熱中するにつれ友達と遊ぶ回数も減っていき、暇さえあればどうやったら強くなれるかいつも考えている状態になりました。

部活を除いた自分の高校生活はあまり楽しくない三年間で思い出もほとんど無いですが、オリンピックに出場が決定的なときは報われたなど心から思いました。

現在、高校生活が楽しくない生徒もいるかと思いますが、何も問題ありません。

自分が好きなものや興味のあるものに真剣に向き合ってみてください。

確実に自分の人生にプラスとなる日がきます。

皆さん有意義な高校生活を送ってください。



健闘を讃える

南園会長 園田 高信
昭和四十五年(六十七回)農業科卒

成松大介選手が前回リオデジャネイロ大会に続き、東京五輪ボクシング男子ライト級代表として出場したことは、南園会の誇りであります。

本会は校門横に横断幕設置や激励金を贈呈して応援に努めました。五輪で成松選手は額の

陥没骨折で二回戦を棄権しましたが、一回戦が如何に死闘だったかが窺えます。力の限り戦ってくれました。

十一月には本校へも関係者と共に表敬し、後輩たちにも大きな勇気を与えました。南園会は、成松選手の健闘を讃えます。



オリンピック出場
おめでとございます

学校長 古田 陽一

成松大介選手 東京2020オリンピック出場おめでとございます。そして、ご苦労様でした。本校OBである成松選手の活躍に熊本農業高等学校長として本當にうれしく、そして誇りに思います。

コロナ禍で1年延期となった東京オリンピック出場でしたが、その間の体調管理やメンタルの維持

持等、苦勞も多かったことと思います。大相撲の正代関と共に成松選手の活躍は、後輩たちにとっても大きな活力となりました。「夢は叶えるもの」今度は、後輩たちの育成に携わること。熊農の後輩の育成にも御尽力いただきたいと思います。

成松選手の益々の御活躍を願っております。

(公社)日本農業法人協会 会長に就任して

(公社)日本農業法人協会 会長 香山 勇一
〔昭和五十年(七十二回)農業科卒〕



近年大きな自然災害が相次ぎ、地元熊本でも地震や水害の被害が続きました。我々農業者は常にそのリスクを乗り越えてきました。ここ二年はこれに加えコロナの感染拡大も生活や経済に大きな影響をもたらしました。早く収束してくれるのを願うばかりです。

協会の会長として全国の会員に出向き率直な意見を伺いたいのですが、移動自粛の制限の為、各都道府県の役員

とオンライン会議などで意見交換をしてきました。貴重なご意見を政策提言に繋げていきたいと思ひ、各会員が協会に加入して良かったと思ひるようなサービスを提供していきたいと思ひます。

これまでの自然災害のリスクの他に、石油高騰、労働力不足、米価下落、飼料や資材の高騰など人為的な国際間の交渉結果が我々の営農を左右する可能性が大きくなりました。これらは業界団体だけでは解決できる問題ではなく、国をあげての万全の対策を望むところです。

(公社)日本農業法人協会も全国三万数千社の拠り所を目指し、国民への食糧の安定供給と豊かな食の実現に向けて活動してまいります。

正代 直也さん 母校訪問

正代 直也さん
〔平成二十二年(一〇七回)畜産科卒〕

九州場所を終え、時津風親方(森下祐哉)・女将さんと共に母校へ表敬及び相撲部の勧誘をして頂いた。

相撲部の稽古を一時間半程度見学され、親方、正代閣より、お言葉頂き、来場所の奮起について力強く話された。



肥後ノ城関 大相撲を引退して

緒方政和(平成十五年(一〇〇回)農業土木科卒)

十四年間応援ありがとうございました。大学を卒業してから一度は諦めた関取の夢を脱サラしてもう一度挑戦し、母校から頂いた化粧マワシを巻いて十俵に立てたことが私の誇りです。相撲を二十七年間取り組んできた、私の現役生活は終わりますが、悔いはありません。これからは地元に戻り、少しでも後輩達の力になればと思っています。本当にありがとうございました。



● 第18回 ● 南園会 農産食品会 ゴルフ大会

十一月十八日(木)あつまるレークカントリークラブで開催され、二十三人の参加者で行われました。天候にも恵まれ、良い交流の時間となりました。

- 優勝 石坂益幸(旧職員)
- 準優勝 西川 順之(S三十二年卒)
- ベストスコア 野崎 秀樹(S四十四年卒)



十一月十六日に青柳にてクラス会を開催しました。前回は令和二年一月は十五名の参加で、喜寿を祝いました。今回はコロナの影響もあり七名と寂しい状況ではありましたが、最近逝去した仲間の冥福を祈り、お互いの近況を報告して楽しいひと時を過ごしました。

S三十八年卒 農業科西組クラス会 開催



第35回南園会ゴルフ大会成績

令和3年10月1日(金)開催
くまもと城南カントリークラブ

195名参加

多くの企業、団体、個人から協賛金、協賛品のご協力頂きました。チャリティ募金の収益金¥95,000は、南園会文化体育振興基金に寄付いたしました。御協力ありがとうございました。



優勝者 萩田孝典さん

順位	氏名	アウト	イン	グロス	HD	ネット
優勝	萩田 孝典	38	45	83	13.2	69.8
2	乾 晃義	37	39	76	6.0	70.0
3	中村 光信	43	41	84	13.2	70.8
4	西 朝博	52	50	102	31.2	70.8
5	中村 亮一	43	40	83	12.0	71.0
6	高山 正義	52	54	106	34.8	71.2
7	松浦 幸二	41	47	88	16.8	71.2
8	角田 米男	40	48	88	16.8	71.2
9	米村 英継	44	43	87	15.6	71.4
10	三浦 誠一	38	36	74	2.4	71.6

順位	氏名	アウト	イン	グロス	HD	ネット
優勝	渡辺 英博	36	37	73	1.2	71.8

ニヤビン賞: 上村 健一、本田 徳光
ドラコン賞: 松村 和彦、太田黒恭佑

地域のリーダー

■本田牧場代表(熊本市東区)
本田 土寿さん
昭和五十四年(七十六回)畜産科卒

本田牧場は競走馬の生産を行っており、生産馬ヨカヨカ号(牝三歳)が八月のレースで熊本県産馬初となるJRA重賞制覇を成し遂げました。

本田さんは葉たばこや米など生産する農家の三男として生まれ、西部劇の影響で馬が大好きになり、将来は北海道で牧場をする事が夢でした。高校では個性豊かなクラスメイトに恵まれ、駅伝では三連覇。木下博雄先生からは「このクラスはイベント時のチームの団結力が強く、二年生になったら絶対お前達の担任をする」とおっしゃり、その後二年間担任をされたそうです。

高校卒業後十八歳から牧場運営を開始。サラブレッドの生産は二十歳過ぎから本格的に開始し、三十代の頃一度牧場を手放しましたが、周りの人々に支えられながら、土地を取得し馬小屋



を自力で建設しました。

現在は「家族に恵まれ、牧場スタッフみんな馬が好きで、生産馬は生まれた時から愛情いっぱい育てています。人間との信頼関係は小さい時からできており、その後の調教が順調に進み良い成績につながっていると感じています。また、生産馬のヨカヨカ号にはJRA北九州記念(GIII)制覇という最高のプレゼントを頂きました。」とのことでした。

今、阿蘇の方で五十五haという広大な土地を購入し、放牧地や坂路を整備し馬小屋も作成中。競走馬の育成は北海道が主流ですが、九州の利点は冬場が暖かいこと。冬場にしっかりとトレーニングができれば、もつと良い馬ができると考えており、「これからも生きている限り、大好きな馬と挑戦し続けたい」と語っておられました。

また、高校生など競走馬関係の進路を考えたときに、北海道ではなく熊本や九州でいたいと考えている人たちの受け皿にもなればと後進の育成も考えておられました。

ご紹介したいOBの情報を、事務局までお知らせください。

南園の若きリーダー

■株式会社プラマコーポレーション代表取締役
橋本 佳奈さん
平成十四年(九十九回)生活科卒

ミセスコンテストでダブル受賞

一九八三年五月生まれ、三八歳。熊本市出身。

高校卒業後に美容部員として化粧品販売店、美容室勤務を経て、二十四歳で緑をいたたきモデル業界へ。一見モデル業界は煌びやかな業界に見えるかもしれませんが、自己研鑽を続け内面や人間性を育てていく事ができる仕事と知り、もつと多くの方に繋いで行きたい思いで二〇二二年に創業。

女性の活躍の場を作る活動に努めながら九年目に、現在は、コロナ禍でイベントが中止になり、最近業界の落ち込みが続いています。原点に戻る思いで、自分自身



が先頭に立ち業界を盛り上げたたく出場したのは二〇二一年九月に沖繩で開催された「ミセスグローバル・アース沖繩大会」。トバース部門で、グランプリとスポンサー賞をダブル受賞しました。大会を通し、改めて「美しさは内面から滲み出るという事。だからこそ、人として成長できる大切さを伝えていきたい。経営者として社員をサポートしてきたが、また今後は自分もブレイヤールとして発信していきたい。」と感じております。

福岡由記さんコンサート開催される

令和三年六月二十日(日)に熊本県立劇場コンサートホールにて盛大に行われました。

本来は令和二年五月二十四日(日)に開催する予定でしたが、コロナウイルス感染拡大の為、一年越しの開催となりました。ゲストには、世界でも活躍中で、現在日本のトップテノール 笛田博昭さん

南園会 マルシェ

令和三年十一月二十一日に菊池市泗水町にあるLATO BASEにて熊本農業卒業生による「南園マルシェ」が開かれました。今回の開催は、平成十六年卒業の左近亮啓心さんの呼びかけによるもので、一年に



令和3年度 南園会(一社)南園 書面決議総会報告

本年度の総会は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため書面での決議とし、書面決議書をご提出いただきました。六月十二日、南園会は十一月十七日に熊本農業高校にて役員及び事務局で書面決議書の確認を致しました。全ての議案について過半数の賛成をもって可決されたことをご報告致します。

一回は卒業生によるマルシェを開催したいとのことでした。青年部からも参加していただきました。出店者全員を載せることができず残念です。次回の開催が決まりましたら広報誌などを活用しお知らせしたいと思います。



令和4年度 南園会 (一社)南園 両通常総会のお知らせ

日時:令和4年6月11日(土)13時30分より
場所:熊本水前寺共済会館グレイシア

※コロナウイルス感染対策を万全に施し開催する予定です。
※今後のコロナウイルス感染状況により変更になる場合もございます。

農業クラブ

第七十二回日本学校農業クラブ全国大会、兵庫大会は十月二十七日(水)・二十八日(木)で行われました。

本校からは農業鑑定競技の各分野で七名、プロジェクト発表の分野1類に畜産科の生徒七名の計十四名が

プロジェクト発表

(1類)

- 最優秀賞・農林水産大臣賞 岩村みのり (1Z)
- 高口 真子 (1Z)
- 今元 天音 (2Z)
- 上田 智士 (2Z)
- 上塚 宇晴 (2Z)
- 上村 晴 (2Z)
- 原田 珠莉 (2Z)

農業鑑定競技会

(分野食品) 優秀賞

- 淋 優那 (3F)
- (分野食品) 優秀賞 本郷こみ (3F)
- (分野農薬土木) 優秀賞 倉岡 拓未 (3E)
- (分野農薬土木) 優秀賞 坂本 匡隆 (3E)
- (分野農薬土木) 優秀賞 濱洲 秀歩 (3E)

全国大会に参加しました。農業鑑定競技では六名がそれぞれその分野で優秀賞を受賞、プロジェクト発表では最優秀賞ならびに農林水産大臣賞を受賞することができました。

最優秀賞は一昨年の結果と併せて二連覇の快挙となりました。プロジェクト発表で受賞した畜産科養豚班のメンバーはまだ一・二年生で今後のさらなる成長に期待が高まります。



第72回日本学校農業クラブ全国大会
令和3年度 兵庫大会

馬術部

第27回九州地区高等学校自馬選手権大会

- 最優秀選手賞(熊農初受賞) 2A 中山 龍
- 四段障害飛越競技 1位 2A 中山 龍
- 四段障害飛越競技 2位 2F 上口 輝己
- 小障害飛越競技(L級B) 1位 2A 中山 龍
- 小障害飛越競技(L級C) 1位 2A 中山 龍
- 馬場馬術競技 3位 2K 西村 凱昭
- クロス・ジムカーナ競技 1位 1F 戸川 湊太
- クロス・ジムカーナ競技 2位 1Z 小野新之介

令和3年度熊本県高等学校体育連盟馬術競技新人大会

総合成績 優勝(10年ぶり)

- 標準障害飛越競技 1位 2A 中山 龍
- 標準障害飛越競技 3位 2F 上口 輝己
- 小障害飛越競技 1位 2A 中山 龍
- 馬場馬術競技 3位 2K 西村 凱昭
- クロス・ジムカーナ競技 1位 1Z 福田 楓馬
- クロス・ジムカーナ競技 2位 1F 戸川 湊太
- 賞与馬団体障害飛越競技 3位 2A 中山 龍

相撲部

泉新人戦11月14日(日)

- 団体準優勝
- 個人軽量級 優勝 2E 西村 大輝
- 2位 1Z 城迫 奏芽
- 個人中量級 優勝 2A 宮田 直晴
- 3位 2Z 濱田 瑠文

九州新人戦出場 鹿児島県 12月12日(日)

- 個人軽量級 優勝 2E 西村 大輝
- 個人中量級 ベスト8 2A 宮田 直晴
- 個人無差別級 ベスト16 2Z 井上 泰志

上記2名(軽・中量級)は、令和3年度全国相撲選手権大会へ出場決定
【高知県 3月19(土)~20(日)】

上記2名(軽・中量級)は、令和3年度全国相撲選手権大会へ出場決定
【高知県 3月19(土)~20(日)】

ボクシング部

令和3年度全九州高等学校新人ボクシング競技大会

- 男子ライトフライ級Bパート 1位 1K 川瀬 一葉
- 男子ミドル級Bパート 1位 2E 藤原龍斗ミクラ
- 男子バンタム級Bパート 3位 2F 浦本 謙臣

令和3年度熊本県高等学校新人ボクシング競技大会

学校対抗戦 2位

- 男子フライ級 1位 2A 岩村 蘭丸
- 男子ライトフライ級 2位 1K 川瀬 一葉
- 男子バンタム級 2位 2F 浦本 謙臣
- 女子フェザー級 2位 2H 大高 愛叶
- 男子ライト級 3位 2H 作本 龍治
- 男子ウェルター級 3位 2E 藤原龍斗ミクラ

家庭クラブ(生活科)

日本家政学会九州支部第66回大会

優秀賞 2L 小島 茜花

第18回山田淳朗賞高校生ファッション画コンテストin九州・沖縄

- KKT賞 3L 河添 和
- 奨励賞 1L 立野 愛子
- 優秀賞 2L 宇都宮小雪
- 優秀賞 2L 田中 玲那

写真部

令和3年度 熊本県高等学校文化連盟写真専門部前期写真コンテスト

入選 3H 園田 健太

南園祭開催

実りの秋を迎え、今年度も南園祭が開催されました。

十一月五日(金)の午前に収穫感謝祭、午後には南園祭一日目(ステージ発表)を行い、六日(土)の午前には南園祭二日目と保護者向けの販売会、午後には一般向けの販売会が行われました。

同様に、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、例年通りの実施はできませんでしたが、昨年度よりも多くの皆様にご来場いただき、活気のある南園祭となりました。

南園祭

Facebook

Twitter

Instagram

学校HP QRコード

各情報サイトの紹介

母校の最新情報を確認することができます。熊農生や卒業生に限らず、保護者や中学生、熊農商品に興味のある方など、どなたでもご覧いただけます。